

講義名	経営戦略論A		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	青木 良三		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 3時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

<b>主題と概要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本講義の主題は、経営戦略論の概要を解説することにあります。理論のみならずケースもたくさん紹介しますので、理論と実際のビジネス界の出来事をバランス良く学習できる内容になっています。</li> <li>・本講義は、経営戦略のうちの事業（競争）戦略と機能別戦略について解説します。なお、全社（企業）戦略については、経営戦略論Bで行います。</li> <li>・本講義のレベルは、入門書レベルに一部中級レベルの話が加わります。</li> </ul>			
<b>到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>①学生は、本講義を学習することによって、企業に関する新聞記事を読んだり、ニュースを聴いて経営戦略的な観点から企業行動を評価し、説明することができるようになります。</li> <li>②学生は、本講義を学習することによって得られた経営戦略論の知識を使って、初歩的なビジネス・プランを作成できるようになります。</li> </ul>			
<b>提出課題</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピペが多いので、提出課題はありません。</li> <li>・レポートは、任意とします。</li> </ul>			
<b>課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での学生の発言に対してコメントをします。</li> </ul>			
<b>評価の基準</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末試験100点満点で評価します。</li> <li>・授業中の発言は、発言1回につき1点とします。ただし、加算は最大30点までとします。双方向の授業を行いたいので、授業中の発言を歓迎します。</li> <li>・任意で提出したレポートの内容が良かった場合、成績評価の際に加算することがあります。また、コピペしたレポートは、採点しません。</li> </ul>			
<b>履修にあたっての注意・助言他</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末試験は、授業中に話したことや板書した事柄、授業で配布した資料から出題します。授業の欠席が多いと、試験で得点することはむずかしくなるので気を付けて下さい。</li> <li>・私語等により他の受講生に迷惑をかける学生には退室を命じます。その指示に従わない場合は、減点します。</li> </ul>			

<b>教科書</b>				
『マネジメント』	特定非営利活動法人経営能力開発センター	中央経済社	2592	4502124310
<ul style="list-style-type: none"> <li>・RYUKA Portal から資料をダウンロードできるようにします。</li> </ul>				
<b>授業計画</b>				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営戦略の体系</li> <li>2. マイケル・ポーターのポジショニング理論と3つの基本競争戦略</li> <li>3. 競争戦略① コストリーダーシップ戦略（規模の経済と経費効果）</li> <li>4. ケーススタディ 日本マクドナルド</li> <li>5. 競争戦略② 差別化戦略（市場の細分化）</li> <li>6. ケーススタディ モスフードサービス</li> <li>7. 競争戦略③ 集中戦略</li> <li>8. ケーススタディ アスケル</li> <li>9. 競争上の地位と戦略バターン</li> <li>10. プロダクトライフサイクルと戦略</li> <li>11. 機能別戦略① 生産戦略</li> <li>12. ケーススタディ トヨタ自動車</li> <li>13. 機能別戦略② マーケティングⅠ</li> <li>14. マーケティングⅡ</li> <li>15. ケーススタディ 資生堂</li> </ol>				

<b>プリント資料及び参考文献</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・RYUKA Portal から資料をダウンロードできるようにします。</li> </ul>				

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>				
	ア：PBL（課題解決型学習）			
	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）			
	ウ：ディスカッション、ディベート			
	エ：グループワーク			
	オ：プレゼンテーション			
	カ：実習、フィールドワーク			
<b>準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習は、テキストをしっかり読んでおいて下さい。経営学の用語を中心に意味を理解しておけば十分です。</li> <li>・復習は、授業で配布された資料を読んで分からないところがないか確認して下さい。分からないところはテキストで調べ、それでも分からないときは私に尋ねて下さい。</li> <li>・予習に1時間、復習に1時間を目安にしてください。</li> </ul>				
<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中、私から質問します。学生は積極的に回答するように。発言には加算します。</li> </ul>				
<b>実務経験の有無及び活用</b>				
<b>備考</b>				